

## 袋ごと補修箇所に施工

ポットホール緊急補修用(長期保存型)

# YK パック

(国土交通省 新技術情報「NETIS」登録No.KK-050053-V)

## 袋ごと施工します!!

YKパックは、自然にやさしい常温舗装材YKアスコン(国土交通省新技術情報「NETIS」に記載)を袋に詰めた緊急補修用材料で「NETIS」の設計比較対象技術に選定されています。

なにもなくても  
(転圧するものがなくても)

どこでも  
(特別な規制をしなくても)

だれでも  
(特別な技術がなくても)

【施工手順】(市道:交通量(台/日)250≦T<1,000)

①ポットホール現況



③YKパック施工後1ヶ月経過状況



②YKパック施工完了(即時交通開放)



④YKパック施工後3ヶ月経過状況



### 商品特性

- 交通規制が不要  
信号待ちの間に補修できます。
- 敷き均し、転圧が不要  
袋ごと補修箇所に詰め、通行車両の荷重による自然転圧で固まります。
- 後片付けが不要  
小袋に詰められた常温舗装材は周囲に散乱せず、後始末も不要です。
- 施工後すぐに交通開放  
袋詰めのため、完全に硬化する前でも骨材の飛散がありません。

### 商品の種類

- ①0.5Kg/袋×30袋
  - ②1.0Kg/袋×15袋
  - ③1.5Kg/袋×10袋
  - ④0.5Kg/袋×30袋  
(棒状スティックタイプ)
- (箱詰めで販売しています。)

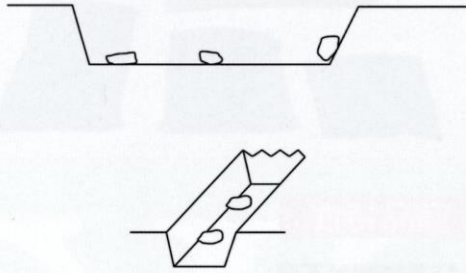
### 施工時の注意点

- 袋がやぶれたものは、やぶれた部分を下にして詰めるか、中身を取り出して、下地、すき間に詰めるようにして下さい。
- 路盤から傷んでいるポットホールなどは付着しにくくなります。
- 巾が狭く深い穴の場合、全体に輪荷重が掛りにくいので付着しにくくなります。
- 雨が大量に降り続けている時や湧水している場所では付着しにくくなります。

販売元:光互業株式会社

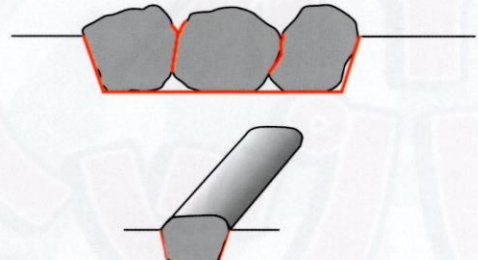
# YKパック補修手順

1. 泥、小石などは除去してください。



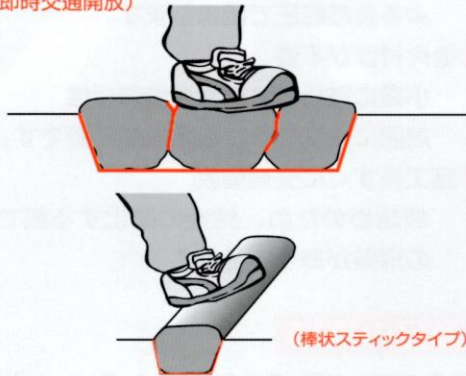
(棒状スティックタイプ)

2. YKパックを適当な個数だけ補修箇所にほくしてすき間なく詰め込んでください。既設路面より高く盛り上げて詰めてください。(通行車両の荷重で締まります。)



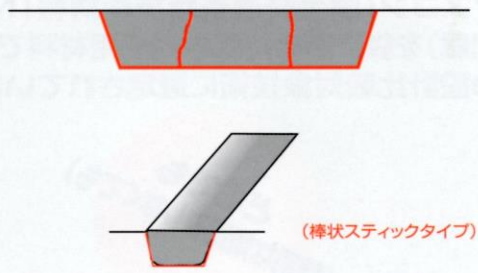
(棒状スティックタイプ)

3. 穴に詰めたYKパックの表面を足で踏み固めて下さい。(即時交通開放)



(棒状スティックタイプ)

4. 仕上げ転圧は通行車両の荷重におまかせください。(袋の表面はタイヤの摩擦により破れてアスファルト舗装になります。)



(棒状スティックタイプ)

①ポットホール現況



②YKパック施工状況



③YKパック表面足踏み転圧



④YKパック施工完了(即時交通開放)



⑤YKパック施工後1ヶ月経過状況



①ポットホール現況



②YKパック施工状況



③YKパック表面足踏み転圧



④YKパック施工完了(即時交通開放)



⑤YKパック施工後1ヶ月経過状況

